

# 1月 診療体制

予約に関するお問い合わせは 午前8:30～午後8:00 となります。

※予約診療となります。新患・急患の方もまずはお電話ください。(外来) 832-6172 (健診) 832-6182

		月	火	水	木	金	土	
外来	午前 受付 8:15～ 12:30 診療開始 8:40～	1診	肥田	肥田	肥田	吉野	肥田	(第1) 肥田 西巻 (第2) 長崎 (第3) 肥田 西巻 (第4) 玉置
		2診	★野牛	岩本	下川	松永	★松尾	
		3診	滝沢	★松岡	佐藤	滝沢	須藤	
		4診			松本(光)<第4>			
	午後 専門外来	胃カメラ	大石	★小野(未)	大石		★小野(未)	受付 8:15～11:30 診療開始 8:40～
		食事・運動指導	木村	木村	本田		本田	
		内科予約	肥田	肥田	下川			
		糖尿病		平山		保川	★桑川 安藤	
	夜間 受付 17:00～19:30 診療開始 18:00～	担当医	大久保	担当医	足田 保川 <第2・4>			休診
	往診	午前		佐藤				休診
午後		★野牛 佐藤	岩本	肥田 須藤	吉野 松永	★松尾 ★松岡		
健診	午前 健診診察	佐藤	★大谷	須藤	佐藤	★松岡	担当医	
	午後 健診結果返し	須藤	佐藤	佐藤 <第2>	佐藤 <第3>		休診	

※時間外で急用の方は、診療所代表電話でご案内する番号にご連絡ください。★印は女性医師です。

..... 広がる安心・健康づくりのセンター .....

# うらしんばんより

2023年  
**1**  
月号

**医療生協さいたま**  
浦和民主診療所  
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-10-7  
TEL.048-832-6172  
FAX.048-832-8984  
ホームページ <http://www.urasin.org/>  
E-mail [urawaminnsinn@mcp-saitama.or.jp](mailto:urawaminnsinn@mcp-saitama.or.jp)



## 2023年 新年を迎えて あけましておめでとうございます

2020年から続く新型コロナウイルス感染症の嵐が、まだまだ吹き荒れる状況は当面変わらないといわれています。変異株が繰り返し出現し、2022年後半には第8波を迎えることになりました。ワクチンをすでに5回まで済ませた方も多いことと思いますが、いつまで続くのか収束はあるのか不透明な状態はしばらくは続くことが予想されています。幸いなことにワクチンの効果か、予防対策が進んでか、死亡率は確実に減少しています。変異を繰り返して感染性が高まる一方で毒性は減弱していますが、急激な広がりが再び医療崩壊につながる危険をはらんでいます。今年度も引き続き皆様におかれましては、予防対策・感染対策を守っていただくようお願いいたします。

職員一同皆様の健やかな生活をお手伝いしていく1年としたいと思います。今後ともよろしく  
お願いいたします。

2023年1月 浦和民主診療所 所長 吉野 肇

## 「うらしんばんバス」時刻表

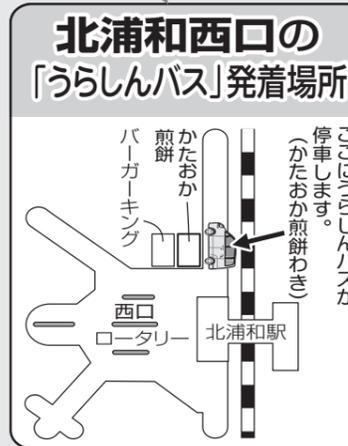


診療所のバスに手を挙げてお知らせください。



診療所行きのときは			お帰りのときは	
ケアステーションうらしんばん発	北浦和西口発	診療所着	診療所発	
8:15	8:25	8:30	8:30	
8:45	8:55	9:00	9:00	
9:15	9:25	9:30	9:45	
10:00	10:10	10:15	10:15	
10:30	10:40	10:45	10:45	
11:00	11:10	11:15	11:30	
11:45	11:55	12:00	12:00	
12:15	12:25	12:30	12:30	
12:45	12:55	13:00	13:20	

※土曜日の運行はありません。



### 埼玉協同病院～浦和民主診療所連絡バス運行のお知らせ

※浦和民主診療所から発車する9:05便は生協歯科に停車しません。協同病院から発車する便は、生協歯科を経由しませんのでご注意ください。  
発車時間は右記の通りです。(3丁目の旧診療所には停まりません。)

	診療所発	生協歯科発
朝	9:05	
昼	12:35	13:05
夕	15:45	16:15

※平日のみ、土曜日は運行しません。

埼玉協同病院



浦和民主診療所  
ホームページ



私たちの診療所! 組合員さんは高齢化して、一人暮らしの方も多いです。夜中、なんか体調がおかしい! 救急車を呼ぶ程ではなさそう。離れて住む家族に電話してもしかたない。こんな時、浦和民主診療所に電話出来たらよいなー。電話口で「心配ないと思いますよー。明日の朝も体調が悪かったら、こちらに来てください。念のため診察すると良いですね。」とか言う対応がしてもらえると安心できます。遙か昔、浦診には夜中にも医師や看護師さんがいてくれて、電話で話を聞いてもらえて安心した事を思い出しました。

与野支部: 駒崎 秀子

浦和民主診療所には、10年以上も通院したり各種委員会やボランティアにも参加していますので、月3回くらいは来ていると思います。しかしながら、主治医以外の先生方の顔とお名前が一致せず、ほとんどわかっていません。写真と簡単な経歴を掲示していただけたらと常々思っております。訪問診療、個別送迎を行っていることはあまり知られていないのでは。最近高齢になり通院が大変になってきたとの声が多く聞かれます。診察の時に判断してアドバイスしていただけないでしょうか。

大原支部: 矢部 愛子

浦和民主診療所は私たちの支部とは50年もつきあう仲間。「患者様」「利用者様」ではなく、生協の組合員として出資し、利用し、参加していきたいところ。いのちとくらし、健康を支える25条の大切さを職員とともに今また学び合いたい。「自国を守るため」との軍備予算の拡大は憲法違反で国民を守らない。浦診挙げて阻止していかないと。

針ヶ谷領家支部: 菊池 陽子

医療生協さいたまを退職して、活動の基盤が職場から地域に変わり、地域に密着して健康づくり・まちづくりに取り組むことの大変さをしみじみ感じています。長年、医療生協の活動に尽力してこれたけど、身体的理由で活動に参加できない方が多くいらっしゃいます。そのような中で、医療生協に入っていて良かったと思える活動、つながりを大切に活動を探求していきます。まずは機関紙をくまなく届ける活動から始めたいと思います。ご支援をお願いいたします。

赤山街道支部: 松川 淳

浦和民主診療所には、小児科、婦人科がありませんが週1回でも(または月1回でも)小児科、婦人科の相談日等ができるの良いのではないかと思います。また、組合員活動を長続きさせるには、若い人の参加が必要です。フードパントリーにいらっしゃる方はそれぞれお忙しいでしょうが、生協活動を知らせ、いつかこの活動に加わってくださる方が出てくれると良いなあと思っています。

大谷口支部: 門間 克子

浦和民主診療所は私達の地域から電車・バスを利用しないと通院できません。それでも大勢の組合員の皆さんが通院しています。介護のこと、医療のこと、家族のこと、どんなに小さいことでも相談できて、「浦診に電話して良かった、組合員で良かった」とみんなに言ってもらえるような診療所にしていきたいと思えます。

南風支部: 奥村 勝美

仲間ふやしの話題が良く出ます。機関紙の配布をしていて、けっこう組合員はいるけれど、診療所に足を運ぶのは年配者がほとんどです。若い人はもちろん仕事もあるでしょうが、内科の他にも、眼科、耳鼻咽喉科、整形外科などあれば、組合員になったら診療所が少しぐらい遠くても受診してくれるのでは。診察室や設備などで難しいのはわかるのですが。

ときわ支部: Y・S

診療所のまわりはマンションが多いです。子どもも多いし、小児科ができれば親子で楽しめる組合員活動もあるし、お母さんには支部活動に関心を持ってもらえるかもしれません。

# 私たちの浦和民主診療所 ~新しい年に向かって~

あけましておめでとう  
ございます。



コロナ禍がいまだ収まりませんが、ワクチン接種も進み、収束に向かっていくことを期待しています。コロナ前の活動にすべて元に戻ることは難しいかもしれませんが、浦和民主診療所の役割である健康づくりを進めていきたいと考えています。外来診療や健診・在宅医療を今まで以上に推進していくことはもちろんですが、感染対策を適切に講じた上で職員が地域の組合員さんと一緒に活動し、お互いが健康や平和について学び合う環境を作っていきたいと思えます。今年もよろしく願います。

看護長: 松田 昌一

患者さんが安心して質の高い医療を継続的に受けられるために、近隣の医療機関・調剤薬局と連携し、地域のかかりつけ医療機関として、病気の治療はもちろん、予防医療の観点からも地域に根差した医療を提供できる場でありたいです。通院していてお困りのことはありませんか? そのような声を聞き取り、患者さんに寄り添いながら、地域の健康増進に貢献していきたいです。

薬剤師: 利根川 あやみ

肥田先生の外来で年1回受けている頸動脈エコー検査で、8年前に甲状腺がんが見つかりました。1cm未満の早期発見で、専門医から「どのようにして見つかりましたか」と聞かれました。その経験から、年に1度の定期検査(自治体健診以外の腹部エコー及び頸動脈エコー)はぜひ続けてほしいと思っています。午後の診療の医師の変更が多いように感じます。難しいとは思いますが、できる限り固定化をお願いしたいと思います。

浦和西南支部: 増田 節子

当診は診療所としては規模が大きく検査機器も充実しているため、実施している検査も多いです。検査の多様性を活かし可能な限り即日に検査結果をお返し、診断・治療に反映できるような施設が理想と考えます。待ち時間等の様々な問題もありますが、何度も診療所に足を運ぶのが困難な方々にとっても利用しやすい施設が今後求められていくと思います。

臨床検査技師: 大塚 友梨

